平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	日光児童センター	所管課	福祉部子ども家庭課	
所在地	岐阜市日光町9丁目1番地3			
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団			
指定期間	平成24年4月1日~平成29年3月31日まで			
選定方法	✓ 公募	非公募		
料金制	□ 使用料 □ 利用料	·金 🗸	料金徴収なし	
指定管理委託料(年額)	13,507,200円			
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進	・ し、又は情操を	:豊かにすることを目的とする。	
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建のうち1階の 0.16㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図割ター駐車場と共有)※日光コミュニティセンタ	書学習室、集会:	室、事務室、駐車場(日光コミュニティセン	

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数	来館者数	16,923	16,517	17,183	16,622	17,690
(単位:人)	移動児童館利用者数	1,194	1,259	1,203	1,316	1,054
各室稼働	移動児童館実施回数(単位:回)	14	14	19	10	12
状況	開館日数(単位:日)	156	151	156	151	157

●業務の履行確認

●未伤の復刊		
区 分	確認事項	履行状況
利用者 サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長(常勤)、常勤職員(児童厚生員2名) ③「おたより」の発行・配布(小学校、幼稚園、保育所、中学校、特別支援学校)、「ベビータイム通信」の発行・配布、利用パンフレットの配布、行事ポスター、児童館ホームページ掲載、職員ブログを毎日更新。 ④苦情・クレームについてはマニュアルに従って対応。アンケート調査結果を館内に掲示。
自主事業・ 提案事業	_	_
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②就労促進事業施設清掃班による清掃を実施。 ③使用していない部屋の消灯、適正室温の設定等、 節電を実施。廃品の再利用(リサイクル、リユース)に 努めた。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者並びに岐阜 市に要望を提出。
危機管理· 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。 ②消防訓練1回実施。

●利用者評価

_	♥利用有評価	
	利用者アンケートの 実施状況	平成26年7月1日~11日に来館者(保護者)にアンケート(無記名)を実施 回答者数 117人
	利用者アンケートの 実施結果	○児童センターを知ったきっかけ HP14人、市役所HP4人、広報ぎふ4人、保健センター9人、赤ちゃんくらぶ18人、親子ふれあい教室11人、友人知人から28人、近所に住んでいる17人、子どものときに遊んでいた13人、ぶりあネット2人、新聞0人、その他6人〇HPやブログを見たことがありますか? ・HP はい69%、いいえ29%、無回答2%・ブログ はい61%、いいえ37%、無回答2%・見やすいか はい 90%、いいえ0%、無回答10% HP・ブログについて 毎日楽しい様子が伝わって良いです、優しさが伝わってきます、見やすくて楽しいです等 ○職員について・対応 満足115人、ほぼ満足5人・言葉使い 満足110人、ほぼ満足5人、あいさつ 満足110人、ほぼ満足5人 ○施設について・整理整頓 満足93人、ほぼ満足21人、やや不満2人・使いやすさ 満足85人、ほぼ満足27人、やや不満2人
	利用者からの 要望・苦情と 対処・改善	要望⇒回答 もう少し幼児クラブの回数があってもいいかなと思いました。もっと回数があるといい、もっと来たい、人数を少なくしてほしい。⇒クラブに参加したいと希望された皆様全員に、ご参加いただきたいと思っています。回数を増やすと、1回に集まっていただく人数が倍になってしまいます。また、人数を少なくすると、ご参加いただく回数が半分になってしまいます。午後からのクラブは比較的人数が少なく、活動しやすいです。是非ご参加ください。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

	子らり込た	金牛に金 ノン 評価			評価	T
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準		所管課	評価 委員会
	N = - = ++ = 1	平等利用を確保するための体制、 モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	Α	А	А
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	S	S	S
		区分評価			S	
		既存業務の改善、工夫又は新規事 業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	Α	А	А
		利用者ニーズ、苦情などの把握方 法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施・苦情・クレームへの着実な対応	Α	А	А
	事業計画書の内容が、対象	利用者に対するサービス向上の方 策(窓口応対、プロモーション、設備 の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	Α	А	А
効果性	施設の効用 (設置目的)を 最大限発揮す	利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	Α	А	А
	るものであること	サービスの質を確保するための体 制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	Α	А	А
		施設の効用(設置目的)を最大限発 揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	Α	А	А
			区分評価			А
	事業計画書の 内容が、管理経 費の縮減が図ら れるものである こと	指定管理経費の妥当性(収支計画 の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	Α	А	А
効率性 ^費		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリ ユース、節水・節電など)	Α	А	А
			区分評価			А
安定性 安全性	事業計画書に 沿った管理を 安定して行う 物的能力を有し でいること	組織及ひスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	Α	А	А
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の 実施	Α	А	А
		スタッフ(採用予定者も含む)の人 材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	Α	А	А
		リスクへの対応方策(防止策、非常 時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備・リスク防止策の実践	Α	А	А
			区分評価			Α

				評価		
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	指定 管理者	所管課	評価 委員会
	内容が、岐阜市 あるいは施設が	地元の法人その他の団体の育成 (一部業務の再委託先)、地元住民 の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・ 障がい者等の活用	А	А	Α
貢献性	いう。)の振興、	地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	А	А	А
活性化などに貢献できるものであること			区分評価			Α

●指定管理者の取組	みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)
今期の取組みに対する評価	□毎日更新している職員プログやホームページは好評で、アクセス数は37401となった。 (プログに直接アクセスしている数はカウントしていない) □おたよりの配布(小学校5幼稚園保育所8中学校2特別支援学校)・ベビータイム通信・パンフレット・行事ポスター掲示・中日ホームニュース・ぶりあネット・ホームページ・移動児童館時などに広報に努めた。 □生まれてから就園前まで切れ目のない子育て支援活動を行った。幼児クラブや自由参加クラブ、手形を押そう・缶バッジ作りなどの行事を実施した。(上半期53回) □母親クラブと共催で、リトミック教室を開催し、好評だった。 □諸団体との交流や、日光ふれあい保健センター・主任児童委員を通して、子育て支援に関する情報を得た。 □諸団体との交流を通して、子育て支援に関する情報を得た。また子育て支援地域連携会議に参加し、意見情報交流を行った。関係団体との交流を密にする事が出来た。(参加者…子ども家庭課子ども家庭相談員、中市民健康センター、ふれあい保健センター、母子訪問員、主任児童委員、児童センター) □中学校・小学校と気になる児童に関して、情報交流・対応について検討できた。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	□今後も児童館の役割の理解を深め、利用者ニーズを把握し事業を進めていきたい。
今後の取組み	□幼児クラブの参加希望者が多く、隔週実施にして対応しているが、それでも駐車場が狭い施設が狭い、幼児室が狭いとご意見を頂くことが多い。 □行事などは1回に多人数が集まることは避け、複数回開催し分散させるように取り組む。開催回数を多くし、できるかぎりニーズに応えていきたい。 □幼児クラブに関しては、午後から開催のクラブを増設し対応するが、お昼寝の時間や幼稚園のお迎えと重なるため、どうしても午前に集中してしまう。お断りすることも出来ないので、申込みの時点でご理解ご協力頂くよう努めたい。 □アンケートで利用者の方が希望するあそび道具や絵本を調査し購入する。 □絵本の置き方について、種類別・作者別に並べ、選びやすくしてほしいとのご意見を 頂いたので実施する。絵本や遊具購入後は、ブログにアップし、また館内に写真掲示してアピー ルする。

●所管課の意見

毎月の「おたより」の発行・配布のほか、中日ホームニュースへの掲載依頼、ホームページへの掲載など、幅広い広報活動を 行っている。また、職員ブログを毎日更新しており、アクセス数も多い。

今年度は、新規事業として、「Let'sレクゲーム」で空き缶タワー作りやペンシルバルーンを投げて穴に通す遊びなどを行った ほか、「実験しよう」では、静電気を使った実験や、発泡入浴剤作りなどを行い、好評を得ている。

利用者とのコミュニケーションづくりを大切にしており、職員が利用者を玄関で出迎え、帰る際も声掛けやあいさつを欠かさな いようにしている。

主任児童委員、保健センター保健師と乳幼児対象行事の運営や、小、中学校の生徒指導主事、担任と情報交流するなど、 地域の団体とも積極的に連携を図っている。

職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。

●指定管理者評価委員会の意見

利用者アンケートの結果を分析し、さらなる満足度の向上に努めていただきたい。 児童センターのある地区以外の学校とも連携を深めていただきたい。

事業計画書どおりに適正に管理運営されており、良好と認められる。